

水道の豆知識 Ⅰ

■赤い水が出る

これは水道工事や本管の破損事故、あるいは、晴天で水の使用量が急に増えたことなどにより、水道管の鉄さびが流れ出たものです。しばらくするとともにもどりますが、にごりがひどい時には水道部にご連絡ください。

■じゃ口が音をたてる

じゃ口がガタガタ音をたてることがあります。これは水道管が流れる水が止まったりじゃ口などが振動するためです。また、パッキンがいたんだ時にも起こります。これは、パッキンを交換するとなおります。



■白い水が出る

これは水道管の中に入った空気がかき回されて、無数の小さなアワになり、水に混じったためです。しばらくそのままにしておくと、アワは消えて澄んだきれいな水になります。

※コップなどで底に沈殿物が溜まる場合は、水道部にご連絡ください。

■カルキ(塩素)臭のある水

水道の水は、安心して飲める衛生的な水であることが第一条件。法律によって塩素で消毒することが義務付けられています。塩素の臭いは安全の証拠です。多少臭いが残るように調整されているのです。

水道の豆知識 2

■じゃ口からお湯？

梅雨時や初秋の気温が急に下がった時、外気温より水温の方が高いとお湯が出ているように感じます。水温は外気温と連動していますが、気温が急に下がっても湖沼の水は保熱しているため水温は急に下がらず、徐々に下がるためです。水温はおおよそ外気温より1ヶ月程度遅れて上下します。



■浄水器を使うときは

最近、コーヒーやお茶などを飲むときに浄水器を使うご家庭が増えています。浄水器は病原菌を殺す塩素を除去してしまうので、一旦容器などに汲み置くと雑菌が繁殖しやすくなります。注意しましょう。

※浄水器を通した水は汲み置きせず、早く使しましょう。

■浴槽の水が青い！

水は無色透明ですが、海や湖の水が青く見えるのは光の散乱と吸収によるものです。このような現象により、クリーム色の浴槽に張った水は青く見えます。

■水の保存

地震等の災害用に普段から水を備蓄することをおすすめします。ポリタンクに保存する場合はまず容器をよく洗い、じゃ口から直接水道水を口元いっぱいに入れてください。保存期間は残留塩素の量にもよりますが、冷暗所で3日から5日程度です。

※夏は早めに交換してください。

